

(様式第7)

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成31年3月27日

計画の名称	九州西南部における広域的な観光活性化計画									
計画の期間	平成25年度～平成29年度 (5年間)	交付団体	宮崎県(長崎県、熊本市、鹿児島県との連携)							
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> 東九州自動車道(北浦IC～須美江IC H26.3月供用、鹿屋串良IC～曾於弥五郎IC H26完成)、九州横断自動車道延岡線(蔵田～北方IC H27完成)、西九州自動車道(山代IC～今福IC H27完成)及び南九州西回り自動車道(芦北IC～津奈木IC H27完成目標、高尾野IC～野田IC H28完成目標等)の段階的な開通、九州新幹線(鹿児島ルート)の全線開業(H23.3)、外国クルーズ船における九州への寄港回数の増加及び多彩な観光列車の運行などを契機に、既存交通網と連携強化を図ることで、九州西南部(長崎県、熊本県、宮崎県、鹿児島県)での本州やアジアからの観光客増加が期待される。また、九州西南部地域の交通拠点(新幹線駅、高速道路IC、空港、港湾等)と拠点施設(景勝地、歴史資料館、温泉街等)、拠点施設間のアクセス道路、観光案内及び観光PRなどを広域的に連携して整備することにより観光宿泊者数を増大させ、観光活性化を図る。[九州西南部4県が、アクセス道路(国道324号、389号等)などのハード整備や道路情報等提供事業などのソフト整備を相互に連携協力して行い、観光活性化を図る] みやざき共創都市圏における拠点施設間等のアクセス道路を整備することにより、観光活性化を図り都市圏形成を促進する。 									
計画の成果目標(定量的指標)	<ul style="list-style-type: none"> 【長崎県・熊本県・宮崎県・鹿児島県 共通目標】 延べ宿泊者数2,256万人(H23)から2,432万人(H29年度末)に増加 (176万人の増加) 宮崎県における延べ宿泊者数を310万人(H23)から328万人(H29年度末)に増加 【長崎県・熊本県・宮崎県・鹿児島県 共通目標】 外国人延べ宿泊者数65.4万人(H23)から112万人(H29年度末)に増加 (47万人の増加) 宮崎県における外国人延べ宿泊者数を4.2万人(H23)から4.4万人(H29年度末)に増加 【長崎県・熊本県・宮崎県・鹿児島県 共通目標】 旅行消費額(H22)から4,708億円から5,150億円(H29年度末)に増加 (442億円の増加) 宮崎県における旅行消費額を413億円(H22)から479億円(H29年度末)に増加 宮崎県における観光入込客数を1,253万人(H23)から1,575万人(H29)に増加(322万人の増加) 宮崎県におけるみやざき共創都市圏地域内の延べ観光客数を609万人(H23)から746万人(H29)に増加(137万人の増加) 									
定量的指標の定義及び考え方	定量的指標の現況値及び目標値			備考						
	当初現況値	中間目標値	最終目標値							
	(H23)	(-)	(H29)							
【長崎県・熊本県・宮崎県・鹿児島県 共通目標】 延べ宿泊者数 (延べ宿泊者数の増加割合) = (評価時点の延べ宿泊者数 - H23の延べ宿泊者数) / (H23の延べ宿泊者数)	2,256万人		2,432万人 (8%増)	中間: -						
宮崎県における延べ宿泊者数 (延べ宿泊者数の増加割合) = (評価時点の延べ宿泊者数 - H23の延べ宿泊者数) / (H23の延べ宿泊者数)	310万人		328万人 (6%増)							
【長崎県・熊本県・宮崎県・鹿児島県 共通目標】 外国人延べ宿泊者数 (外国人延べ宿泊者数の増加割合) = (評価時点の外国人延べ宿泊者数 - H23の外国人延べ宿泊者数) / (H23の外国人延べ宿泊者数)	65.4万人		112万人 (71%増)							
宮崎県における外国人延べ宿泊者数 (外国人延べ宿泊者数の増加割合) = (評価時点の外国人延べ宿泊者数 - H23の外国人延べ宿泊者数) / (H23の外国人延べ宿泊者数)	4.2万人		4.4万人 (6%増)							
【長崎県・熊本県・宮崎県・鹿児島県 共通目標】 旅行消費額 (旅行消費額の増加割合) = (評価時点の旅行消費額 - H22の旅行消費額) / (H22の旅行消費額)	4,708億円		5,150億円 (9%増)							
宮崎県における旅行消費額 (旅行消費額の増加割合) = (評価時点の旅行消費額 - H22の旅行消費額) / (H22の旅行消費額)	413億円		479億円 (16%増)							
宮崎県における観光入込客数 (観光入込客数の増加割合) = (評価時点の観光入込客数 - H23の年間観光入込客数) / (H23の年間観光入込客数)	1,253万人		1,575万人 (25%増)							
宮崎県におけるみやざき共創都市圏地域内の延べ観光客数 (延べ観光客数の増加割合) = (評価時点の延べ観光客数 - H23の延べ年間観光客数) / (H23の延べ年間観光客数)	609万人		746万人 (22%増)							
全体事業費	合計 (A+B+C)	4,861 百万円	A	4,804 百万円	B	0 百万円	C	57 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	1.2%

事後評価

実施体制	実施時期
宮崎県県土整備部にて、事後評価を実施	事業終了後
	公表の方法
	宮崎県ホームページに掲載

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業

A 地方道路整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接間接	事業主体	道路種別	省略工種	率(基本)	要素事業名	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考
												H25	H26	H27	H28	H29		
1-A1-1	道路	一般	宮崎県	直接	宮崎県	県道	改築	(主) 竹田五ヶ瀬線 波帰工区	現道拡幅 L=0.60km	五ヶ瀬町						620	—	
1-A1-3	道路	一般	宮崎県	直接	宮崎県	県道	改築	(主) 宮崎須木線 小野工区	現道拡幅 L=3.00km	小林市						140	—	
1-A1-4	道路	一般	宮崎県	直接	宮崎県	国道	修繕	(国) 218号・五ヶ瀬～日之影工区	舗装補修 L=2.50km	五ヶ瀬町 日之影町						290	—	
1-A1-5	道路	一般	宮崎県	直接	宮崎県	国道	修繕	(国) 219号・西米良～西都工区	舗装補修 L=2.30km	西都市 西米良村						200	—	
1-A1-6	道路	一般	宮崎県	直接	宮崎県	国道	修繕	(国) 221号・えびの～都城工区	舗装補修 L=4.00km	えびの市 小林市						400	—	
1-A1-7	道路	一般	宮崎県	直接	宮崎県	国道	修繕	(国) 222号・日南～都城工区	舗装補修 L=4.50km	都城市						350	—	
1-A1-8	道路	一般	宮崎県	直接	宮崎県	国道	修繕	(国) 265号・五ヶ瀬工区	舗装補修 L=1.00km	五ヶ瀬町						50	—	
1-A1-9	道路	一般	宮崎県	直接	宮崎県	国道	修繕	(国) 268号・小林～宮崎工区	舗装補修 L=2.60km	小林市 宮崎市						300	—	
1-A1-11	道路	一般	宮崎県	直接	宮崎県	国道	修繕	(国) 325号・高千穂工区	舗装補修 L=2.00km	高千穂町						225	—	
1-A1-12	道路	一般	宮崎県	直接	宮崎県	国道	修繕	(国) 448号・串間～日南工区	舗装補修 L=1.00km	串間市 日南市						75	—	
1-A1-14	道路	一般	宮崎県	直接	宮崎県	県道	修繕	(主) 都城霧島公園線 都城工区	舗装補修 L=3.00km	都城市						220	—	
1-A1-15	道路	一般	宮崎県	直接	宮崎県	県道	修繕	(主) 日南高岡線 日南～宮崎工区	舗装補修 L=1.00km	宮崎市 日南市						188	—	
1-A1-16	道路	一般	宮崎県	直接	宮崎県	県道	修繕	(主) 都城北郷線 都城工区	舗装補修 L=2.00km	都城市						230	—	
1-A1-17	道路	一般	宮崎県	直接	宮崎県	県道	修繕	(主) 都城野尻線 都城工区	舗装補修 L=3.00km	都城市						250	—	
1-A1-18	道路	一般	宮崎県	直接	宮崎県	県道	修繕	(主) 御池都城線 都城工区	舗装補修 L=3.00km	都城市						233	—	
1-A1-19	道路	一般	宮崎県	直接	宮崎県	県道	修繕	(主) 都農綾線 都農～綾工区	舗装補修 L=2.00km	川南町 都農町						245	—	
1-A1-20	道路	一般	宮崎県	直接	宮崎県	国道	修繕	(国) 222号・都城工区	情報板設置 N=2基	都城市						43	—	
1-A1-21	道路	一般	宮崎県	直接	宮崎県	国道	修繕	(国) 223号・小林工区	情報板設置 N=1基	小林市						25	—	
1-A1-22	道路	一般	宮崎県	直接	宮崎県	国道	修繕	(国) 268号・小林～宮崎工区	情報板設置 N=1基	小林市						25	—	
1-A1-24	道路	一般	宮崎県	直接	宮崎県	国道	修繕	(国) 326号・北川工区	情報板設置 N=1基	延岡市						25	—	
1-A1-25	道路	一般	宮崎県	直接	宮崎県	国道	修繕	(国) 446号・日向工区	情報板設置 N=1基	日向市						25	—	
1-A1-26	道路	一般	宮崎県	直接	宮崎県	国道	修繕	(国) 447号・小林工区	情報板設置 N=1基	小林市						25	—	
1-A1-27	道路	一般	宮崎県	直接	宮崎県	国道	修繕	(国) 448号・串間～日南工区	情報板設置 N=2基	串間市						50	—	
1-A1-30	道路	一般	宮崎県	直接	宮崎県	県道	修繕	(主) 都城北郷線 三股工区	道路情報板 N=1基	三股町						20	—	
1-A1-32	道路	一般	宮崎県	直接	宮崎県	県道	改築	(主) 竹田五ヶ瀬線 波帰之瀬工区	現道拡幅 L=0.40km	五ヶ瀬町						300	—	
1-A1-33	道路	一般	宮崎県	直接	宮崎県	県道	修繕	(主) 小林えびの高原牧園線 小林～えびの工区	舗装補修 L=1.50km	小林市 えびの市						200	—	
1-A1-34	道路	一般	宮崎県	直接	宮崎県	県道	交安	(国) 219号・岡富工区	簡易パーキング N=1箇所	西都市						25	—	
1-A1-35	道路	一般	宮崎県	直接	宮崎県	県道	修繕	(国) 218号・押方工区	道路情報板 N=1基	高千穂町						25	—	
合計															4,804			

B 関連社会資本整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接間接	事業主体	省略工種	率(基本)	要素事業名	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考
											H25	H26	H27	H28	H29		
合計															0		

番号 一体的に実施することにより期待される効果

備考

C 効果促進事業

番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接間接	事業主体	省略工種	率(基本)	要素事業名	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考
											H25	H26	H27	H28	H29		
1-C1-1	施設設備	一般	宮崎県	直接	宮崎県	-		道路情報提供等事業	道の駅の情報提供施設・休憩施設修繕等	県内全域						57	4県連携
合計															57		

番号 一体的に実施することにより期待される効果

備考

その他関連する事業													
計画の名称												全体事業費 (百万円)	備考
番号	事業 種別	交付 団体						要素事業名		市町村名			

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I. 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> 九州西南部4県で、拠点施設へのアクセス道路整備や道路情報提供事業等のソフト整備を連携して実施した結果、観光活性化が図られた。 みやざき共創都市圏における拠点施設へのアクセス道路整備等の実施により、観光活性化が図られた。
---------------------------------	--

II. 定量的指標の達成状況	長崎県・熊本 県・宮崎県・鹿 児島県の延べ宿 泊者数	最終目標値	2,432 +8	万人 %	目標値と実績値 に差が出た要因	
		最終実績値	2,780 +23	万人 %		
	宮崎県の延べ宿 泊者数	最終目標値	328 +6	万人 %	目標値と実績値 に差が出た要因	
		最終実績値	419 +35	万人 %		
	長崎県・熊本 県・宮崎県・鹿 児島県の外国人 延べ宿泊者数	最終目標値	112 +71	万人 %	目標値と実績値 に差が出た要因	
		最終実績値	263 +302	万人 %		
	宮崎県の外国人 延べ宿泊者数	最終目標値	4.4 +6	万人 %	目標値と実績値 に差が出た要因	
		最終実績値	30 +607	万人 %		
	長崎県・熊本 県・宮崎県・鹿 児島県の旅行消 費額	最終目標値	5,150 +9	億円 %	目標値と実績値 に差が出た要因	・平成28年に発生した熊本地震の影響により、旅行消費額の伸びが鈍化したため。
		最終実績値	4,550 -3	億円 %		
	宮崎県の旅行消 費額	最終目標値	479 +16	億円 %	目標値と実績値 に差が出た要因	
		最終実績値	481 +16	億円 %		
	宮崎県の観光入 れ込み客数	最終目標値	1,575 +25	万人 %	目標値と実績値 に差が出た要因	・事後評価年度のスポーツキャンプシーズンが例年より天候不良であり、観光入れ込み客数の伸びが鈍化したため。
		最終実績値	1,530 +22	万人 %		

	みやぎ共創都市圏地域内の延べ観光客数	最終目標値	746 +22	万人 %	目標値と実績値に差が出た要因	・事後評価年度のスポーツキャンプシーズンが例年より天候不良であり、観光入れ込み客数の伸びが鈍化したため。
		最終実績値	708 +16	万人 %		
III. 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)		・九州西南部4県が広域的に連携し、観光施設へのアクセス道路等を整備することにより観光入込客数が増大し、観光活性化が図られた。				
3. 特記事項(今後の方針等)						
・引き続き隣県と連携の下、拠点施設や地域の活性化に寄与するハード事業及びソフト事業を推進する。						